



平成29年3月期 第2四半期決算短信〔IFRS〕（連結）

平成28年10月31日

上場会社名 株式会社エフ・シー・シー 上場取引所 東
 コード番号 7296 URL http://www.fcc-net.co.jp/
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 松田 年真
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役事業管理統括 (氏名) 松本 隆次郎 TEL 053-523-2400
 四半期報告書提出予定日 平成28年11月11日 配当支払開始予定日 平成28年11月28日
 四半期決算補足説明資料作成の有無：有
 四半期決算説明会開催の有無：有（機関投資家・アナリスト向け）

(百万円未満切捨て)

1. 平成29年3月期第2四半期の連結業績（平成28年4月1日～平成28年9月30日）

(1) 連結経営成績（累計） (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上収益		営業利益		税引前利益		四半期利益		親会社の所有者に帰属する四半期利益		四半期包括利益合計額	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
29年3月期第2四半期	75,119	△10.6	5,907	10.2	3,229	△35.7	2,374	△45.2	2,058	△48.1	△5,424	—
28年3月期第2四半期	84,034	13.9	5,358	45.9	5,022	2.0	4,333	35.2	3,963	43.4	388	△93.9

	基本的1株当たり 四半期利益	希薄化後1株当たり 四半期利益
	円 銭	円 銭
29年3月期第2四半期	41.02	—
28年3月期第2四半期	78.96	—

(注) 「基本的1株当たり四半期利益」は、「親会社の所有者に帰属する四半期利益」を基に算定しております。

(2) 連結財政状態

	資産合計	資本合計	親会社の所有者に 帰属する持分	親会社所有者 帰属持分比率	1株当たり親会社 所有者帰属持分
	百万円	百万円	百万円	%	
29年3月期第2四半期	149,421	105,686	100,751	67.4	2,007.47
28年3月期	159,212	112,596	107,010	67.2	2,132.18

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
28年3月期	—	20.00	—	20.00	40.00
29年3月期	—	20.00	—	—	—
29年3月期(予想)	—	—	—	20.00	40.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 平成29年3月期の連結業績予想（平成28年4月1日～平成29年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上収益		営業利益		税引前利益		当期利益		親会社の所有者に 帰属する当期利益		基本的1株当たり 当期利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	150,000	△10.4	10,000	2.7	8,000	△1.5	6,000	△13.1	5,500	△10.8	109.59

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：有

詳細は、添付資料P.3「1.当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無
新規 一社（社名）－、除外 一社（社名）－

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更

- ① IFRSにより要求される会計方針の変更：無
- ② ①以外の会計方針の変更：無
- ③ 会計上の見積りの変更：無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	29年3月期2Q	52,644,030株	28年3月期	52,644,030株
② 期末自己株式数	29年3月期2Q	2,455,809株	28年3月期	2,455,724株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	29年3月期2Q	50,188,288株	28年3月期2Q	50,188,511株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表に対するレビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更	3
3. 要約四半期連結財務諸表	4
(1) 要約四半期連結財政状態計算書	4
(2) 要約四半期連結損益計算書	6
(3) 要約四半期連結包括利益計算書	7
(4) 要約四半期連結持分変動計算書	8
(5) 要約四半期連結キャッシュ・フロー計算書	10
(6) 継続企業の前提に関する注記	11
(7) セグメント情報	11

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間の業績は、米国において四輪車用クラッチの販売台数は増加しましたが、主にタイやインドネシアにおいて二輪車用クラッチの販売が減少したことに加え、円高の影響もあり、売上収益は75,119百万円（前年同期比10.6%減）となりました。営業利益は、円高の影響があったものの、内作費削減等の効果に加え、前第1四半期に計上した生産管理システムの開発中止に伴う減損損失の影響が無くなったこともあり5,907百万円（前年同期比10.2%増）となりました。税引前四半期利益は、為替差損の影響により3,229百万円（前年同期比35.7%減）となりました。親会社の所有者に帰属する四半期利益は2,058百万円（前年同期比48.1%減）となりました。

セグメント別の状況は、次のとおりであります。

(二輪車用クラッチ)

主にタイやインドネシアにおいて二輪車用クラッチの販売が減少したことにより、売上収益は34,929百万円（前年同期比13.8%減）となりました。営業利益は、主にインドネシアの内作費削減等の効果や前期に計上した減損損失の影響が無くなったこともあり4,190百万円（前年同期比12.9%増）となりました。

(四輪車用クラッチ)

米国において四輪車用クラッチの販売台数は増加しましたが、円高の影響もあり、売上収益は40,189百万円（前年同期比7.6%減）となりました。営業利益は、円高の影響があったものの、内作費削減等の効果や前期に計上した減損損失の影響が無くなったこともあり1,716百万円（前年同期比4.3%増）となりました。

地域別の状況は、次のとおりであります。

(日本)

主に四輪車用クラッチの販売の減少により、売上収益は10,668百万円（前年同期比11.1%減）となりました。営業利益は、減収に伴う利益の減少や円高の影響があったものの、前期に計上した減損損失の影響が無くなったこともあり261百万円（前年同期は14百万円の営業利益）となりました。

(米国)

四輪車用クラッチの販売台数は増加しましたが、円高の影響もあり、売上収益は28,692百万円（前年同期比8.4%減）となりました。営業利益は、内作費削減等の効果があったものの、円高の影響や立上げ費用の増加により614百万円（前年同期比52.4%減）となりました。

(アジア)

主にタイやインドネシアにおいて二輪車用クラッチの販売が減少したことにより、売上収益は34,270百万円（前年同期比13.0%減）となりました。営業利益は、主にインドネシアにおける内作費削減等の効果により4,527百万円（前年同期比33.8%増）となりました。

(その他)

ブラジルの二輪車用クラッチの販売が減少したものの、メキシコの四輪車用クラッチの販売が増加したことにより、売上収益は1,487百万円（前年同期比15.0%増）となりました。営業損益は、ブラジルの減収影響があったものの、メキシコの立上げ費用が減少したことにより74百万円の営業損失（前年同期は185百万円の営業損失）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

① 資産、負債及び資本の状況

(流動資産)

当第2四半期連結会計期間末の流動資産は65,381百万円となり、前連結会計年度末に比べ6,253百万円減少しました。これは主に営業債権及びその他の債権が2,014百万円、棚卸資産が1,883百万円、現金及び現金同等物が1,432百万円それぞれ減少したことによるものであります。

(非流動資産)

当第2四半期連結会計期間末の非流動資産は84,039百万円となり、前連結会計年度末に比べ3,537百万円減少しました。これは主に有形固定資産が3,257百万円減少したことによるものであります。

(流動負債)

当第2四半期連結会計期間末の流動負債は29,114百万円となり、前連結会計年度末に比べ1,155百万円減少しました。これは主にその他の流動負債が505百万円、未払法人所得税が367百万円それぞれ増加したものの、営業債務及びその他の債務が2,135百万円減少したことによるものであります。

(非流動負債)

当第2四半期連結会計期間末の非流動負債は14,620百万円となり、前連結会計年度末に比べ1,725百万円減少しました。これは主にその他の金融負債が571百万円増加したものの、借入金が2,487百万円減少したことによるものであります。

(資本)

当第2四半期連結会計期間末の資本は105,686百万円となり、前連結会計年度末に比べ6,909百万円減少しました。これは主に利益剰余金が1,060百万円増加したものの、その他の資本の構成要素が7,319百万円減少したことによるものであります。

② キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結累計期間における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は22,017百万円となりました。

当第2四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果得られた資金は12,596百万円となり、前年同期に比べ152百万円減少しました。これは主に営業債権及びその他の債権が2,085百万円、法人所得税の支払額が1,076百万円それぞれ減少したものの、棚卸資産が1,720百万円増加したことや税引前四半期利益が1,793百万円、減損損失が1,486百万円それぞれ減少したことによるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果使用した資金は8,879百万円となり、前年同期に比べ1,959百万円減少しました。これは主に有形固定資産の取得による支出が1,391百万円減少したことによるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果使用した資金は2,947百万円となり、前年同期に比べ3,998百万円減少しました。これは主に短期借入金の純増額が2,463百万円、長期借入れによる収入が1,516百万円それぞれ減少したことによるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、想定為替レートの見直し等により、平成28年7月29日の「平成29年3月期 第1四半期決算短信」で公表いたしました予想値を次のとおり修正しております。

通期

	売上収益	営業利益	税引前利益	当期利益	親会社の所有者に帰属する当期利益	基本的1株当たり当期利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	155,000	10,000	8,500	6,500	6,000	119.55
今回修正予想 (B)	150,000	10,000	8,000	6,000	5,500	109.59
増減額 (B-A)	△5,000	0	△500	△500	△500	
増減率 (%)	△3.2	0.0	△5.9	△7.7	△8.3	

なお、主要通貨の想定為替レートは次のとおりであります。

	第2四半期連結累計期間実績	第3四半期以降の想定レート	通期想定レート
	円	円	円
1米ドル	105.32	100.00	102.66
1タイバーツ	3.00	2.83	2.92
1インドネシアルピア	0.0080	0.0075	0.0077
1インドルピー	1.58	1.48	1.53

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更

該当事項はありません。

3. 要約四半期連結財務諸表

(1) 要約四半期連結財政状態計算書

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2016年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2016年9月30日)
資産		
流動資産		
現金及び現金同等物	23,450	22,017
営業債権及びその他の債権	25,398	23,383
その他の金融資産	905	1,183
棚卸資産	18,007	16,123
その他の流動資産	3,873	2,672
流動資産合計	71,635	65,381
非流動資産		
有形固定資産	72,066	68,808
のれん及び無形資産	2,716	3,018
持分法で会計処理されている投資	542	127
その他の金融資産	8,632	8,263
繰延税金資産	3,126	3,295
その他の非流動資産	492	525
非流動資産合計	87,576	84,039
資産合計	159,212	149,421

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2016年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2016年9月30日)
負債及び資本		
負債		
流動負債		
営業債務及びその他の債務	13,981	11,845
借入金	9,887	9,911
その他の金融負債	—	82
未払法人所得税	1,517	1,884
その他の流動負債	4,883	5,388
流動負債合計	30,269	29,114
非流動負債		
借入金	8,426	5,938
その他の金融負債	29	600
退職給付に係る負債	1,903	2,002
引当金	36	36
繰延税金負債	5,688	5,725
その他の非流動負債	262	316
非流動負債合計	16,346	14,620
負債合計	46,616	43,734
資本		
資本金	4,175	4,175
利益剰余金	99,720	100,780
自己株式	△3,408	△3,409
その他の資本の構成要素	6,523	△795
親会社の所有者に帰属する持分合計	107,010	100,751
非支配持分	5,585	4,935
資本合計	112,596	105,686
負債及び資本合計	159,212	149,421

(2) 要約四半期連結損益計算書

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2015年4月1日 至 2015年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2016年4月1日 至 2016年9月30日)
売上収益	84,034	75,119
売上原価	△70,473	△63,006
売上総利益	13,560	12,112
販売費及び一般管理費	△6,855	△6,473
その他の収益	283	369
その他の費用	△1,630	△102
営業利益	5,358	5,907
金融収益	522	381
金融費用	△855	△3,056
持分法による投資損益	△2	△2
税引前四半期利益	5,022	3,229
法人所得税費用	△688	△854
四半期利益	4,333	2,374
四半期利益の帰属		
親会社の所有者	3,963	2,058
非支配持分	370	315
四半期利益	4,333	2,374
1株当たり四半期利益 (親会社の所有者に帰属)		
基本的1株当たり四半期利益(円)	78.96	41.02
希薄化後1株当たり四半期利益(円)	—	—

(3) 要約四半期連結包括利益計算書

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2015年4月1日 至 2015年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2016年4月1日 至 2016年9月30日)
四半期利益	4,333	2,374
その他の包括利益		
純損益に振り替えられることのない項目		
確定給付制度の再測定	14	5
計	14	5
純損益に振り替えられる可能性のある項目		
売却可能金融資産の公正価値の変動	△464	△250
在外営業活動体の換算差額	△3,495	△7,538
持分法適用会社におけるその他の包括利益に対する持分	0	△15
計	△3,959	△7,804
その他の包括利益合計	△3,945	△7,799
四半期包括利益	388	△5,424
四半期包括利益の帰属		
親会社の所有者	537	△5,255
非支配持分	△148	△169
四半期包括利益	388	△5,424

(4) 要約四半期連結持分変動計算書

前第2四半期連結累計期間(自 2015年4月1日 至 2015年9月30日)

親会社の所有者に帰属する持分

	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	その他の資本の構成要素	
					在外営業活動 体の換算差額	売却可能金融 資産の公正価 値の変動
	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円
2015年4月1日時点の残高	4,175	—	95,864	△3,408	8,960	4,597
四半期利益	—	—	3,963	—	—	—
その他の包括利益	—	—	—	—	△2,982	△456
四半期包括利益合計	—	—	3,963	—	△2,982	△456
自己株式の取得	—	—	—	△0	—	—
配当金	—	—	△1,003	—	—	—
持分変動に伴う増減額	—	—	—	—	—	—
その他の資本の構成要素 からの振替	—	—	13	—	—	—
所有者との取引額合計	—	—	△990	△0	—	—
2015年9月30日時点の残高	4,175	—	98,836	△3,408	5,977	4,141

親会社の所有者に帰属する持分

	その他の資本の構成要素		合計	非支配持分	資本合計
	確定給付制度の再 測定	合計			
	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円
2015年4月1日時点の残高	—	13,558	110,190	6,131	116,321
四半期利益	—	—	3,963	370	4,333
その他の包括利益	13	△3,425	△3,425	△519	△3,945
四半期包括利益合計	13	△3,425	537	△148	388
自己株式の取得	—	—	△0	—	△0
配当金	—	—	△1,003	△561	△1,565
持分変動に伴う増減額	—	—	—	—	—
その他の資本の構成要素 からの振替	△13	△13	—	—	—
所有者との取引額合計	△13	△13	△1,004	△561	△1,565
2015年9月30日時点の残高	—	10,119	109,723	5,420	115,144

当第2四半期連結累計期間(自 2016年4月1日 至 2016年9月30日)

親会社の所有者に帰属する持分

	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	その他の資本の構成要素	
					在外営業活動 体の換算差額	売却可能金融 資産の公正価 値の変動
	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円
2016年4月1日時点の残高	4,175	—	99,720	△3,408	2,907	3,615
四半期利益	—	—	2,058	—	—	—
その他の包括利益	—	—	—	—	△7,069	△249
四半期包括利益合計	—	—	2,058	—	△7,069	△249
自己株式の取得	—	—	—	△0	—	—
配当金	—	—	△1,003	—	—	—
持分変動に伴う増減額	—	—	—	—	—	—
その他の資本の構成要素 からの振替	—	—	5	—	—	—
所有者との取引額合計	—	—	△998	△0	—	—
2016年9月30日時点の残高	4,175	—	100,780	△3,409	△4,162	3,366

親会社の所有者に帰属する持分

	その他の資本の構成要素		合計	非支配持分	資本合計
	確定給付制度の再 測定	合計			
	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円
2016年4月1日時点の残高	—	6,523	107,010	5,585	112,596
四半期利益	—	—	2,058	315	2,374
その他の包括利益	5	△7,313	△7,313	△485	△7,799
四半期包括利益合計	5	△7,313	△5,255	△169	△5,424
自己株式の取得	—	—	△0	—	△0
配当金	—	—	△1,003	△481	△1,485
持分変動に伴う増減額	—	—	—	—	—
その他の資本の構成要素 からの振替	△5	△5	—	—	—
所有者との取引額合計	△5	△5	△1,003	△481	△1,485
2016年9月30日時点の残高	—	△795	100,751	4,935	105,686

(5) 要約四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2015年4月1日 至 2015年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2016年4月1日 至 2016年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前四半期利益	5,022	3,229
減価償却費及び償却費	5,969	5,575
減損損失	1,486	—
金融収益及び金融費用	△202	△174
持分法による投資損益 (△は益)	2	2
固定資産除売却損益 (△は益)	26	△2
棚卸資産の増減額 (△は増加)	1,444	△275
営業債権及びその他の債権の増減額 (△は増加)	△2,748	△662
営業債務及びその他の債務の増減額 (△は減少)	884	1,190
退職給付に係る負債の増減 (△は減少)	112	180
その他	2,137	3,013
小計	14,136	12,075
利息及び配当金の受取額	232	179
利息の支払額	△189	△326
法人所得税の支払額	△2,298	△1,222
法人所得税の還付及び還付加算金の受取額	867	1,889
営業活動によるキャッシュ・フロー	12,748	12,596
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△587	△678
定期預金の払戻による収入	—	322
有形固定資産の取得による支出	△9,715	△8,323
有形固定資産の売却による収入	72	61
無形資産の取得による支出	△559	△607
無形資産の売却による収入	2	—
関係会社の清算による収入	—	362
貸付けによる支出	△74	△60
貸付金の回収による収入	83	76
投資の取得による支出	△27	△27
投資の売却による収入	—	0
その他	△32	△5
投資活動によるキャッシュ・フロー	△10,839	△8,879
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	1,099	△1,364
長期借入れによる収入	1,516	—
自己株式の取得による支出	△0	△0
配当金の支払額	△1,002	△1,003
非支配株主への配当金の支払額	△561	△481
その他	—	△98
財務活動によるキャッシュ・フロー	1,050	△2,947
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	2,960	768
現金及び現金同等物の期首残高	17,557	23,450
現金及び現金同等物に係る換算差額	△1,146	△2,201
現金及び現金同等物の四半期末残高	19,371	22,017

(6) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(7) セグメント情報

(1) 報告セグメントの概要

当社グループの報告セグメントは、当社グループの構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものがあります。当社グループは、二輪車用クラッチ事業については主に二輪事業統括が、四輪車用クラッチ事業については主に四輪事業統括がそれぞれ国内及び海外の包括的な戦略を立案し、事業を展開しております。したがって、当社グループは、「二輪車用クラッチ」及び「四輪車用クラッチ」の2つを報告セグメントとしております。「二輪車用クラッチ」は、オートバイ、スクーター及びA T Vのクラッチ等を生産しております。「四輪車用クラッチ」は、マニュアル車及びオートマチック車のクラッチ等を生産しております。

(2) 報告セグメントの収益及び業績

前第2四半期連結累計期間（自 2015年4月1日 至 2015年9月30日）

報告セグメント

	二輪車用クラッチ	四輪車用クラッチ	合計	調整額	連結
	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円
売上収益					
外部収益	40,537	43,497	84,034	—	84,034
セグメント間収益	—	—	—	—	—
合計	40,537	43,497	84,034	—	84,034
減価償却費及び償却費	△2,339	△3,629	△5,969	—	△5,969
その他の損益	△34,483	△38,222	△72,706	—	△72,706
営業利益	3,713	1,645	5,358	—	5,358
金融収益					522
金融費用					△855
持分法による投資損益					△2
税引前四半期利益					5,022

(注) その他の損益には、減損損失1,486百万円（二輪車用クラッチ759百万円、四輪車用クラッチ726百万円）が含まれております。

当第2四半期連結累計期間（自 2016年4月1日 至 2016年9月30日）

報告セグメント

	二輪車用クラッチ	四輪車用クラッチ	合計	調整額	連結
	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円
売上収益					
外部収益	34,929	40,189	75,119	—	75,119
セグメント間収益	—	—	—	—	—
合計	34,929	40,189	75,119	—	75,119
減価償却費及び償却費	△2,039	△3,535	△5,575	—	△5,575
その他の損益	△28,698	△34,937	△63,636	—	△63,636
営業利益	4,190	1,716	5,907	—	5,907
金融収益					381
金融費用					△3,056
持分法による投資損益					△2
税引前四半期利益					3,229

(3) 地域別に関する情報

売上収益の地域別内訳は以下のとおりであります。

外部顧客からの売上収益

	前第2四半期連結累計期間 (自 2015年4月1日 至 2015年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2016年4月1日 至 2016年9月30日)
	百万円	百万円
日本	9,169	8,351
米国	32,640	29,480
インドネシア	9,873	8,145
インド	10,063	9,651
その他	22,287	19,490
合計	84,034	75,119

- (注) 1. 売上収益は、顧客の所在地を基礎とし、国ごとに分類しております。
 2. その他の区分に属する主な国は、タイ、中国、ブラジル及びベトナムであります。